



2005 年 6 月 30 日 理事会議事録

2005 年 6 月 30 日、東京都渋谷区の株式会社グルーエージェント事務所にて 2005 年 6 月の月例理事会を開催した。19 時 30 分より、栗原傑享(議長)、比嘉康雄、羽生章洋の各理事により議事を進める。

NPO 設立申請の件

NPO 設立申請について、栗原より申請書類案(別紙)を説明した。また、案中の理事会議決項目について議論を進めた。以下、各議決事項を記載する。

- ・ NPO 法人名は、「特定非営利活動法人 Seasar ファウンデーション」とし、英語表記を「The Seasar Foundation」とする。
- ・ NPO の主たる事務所を東京都渋谷区におき、従たる事務所を大阪府箕面市に置くこととする。
- ・ NPO の設立時の役員については、栗原傑享、比嘉康雄、羽生章洋を理事とし、栗原を代表理事とする。理事の任期は定款の定めに関わらず、平成 19 年の 3 月 31 日までとする。
- ・ NPO の設立時の監事は、1 名とする。既存組織の枠内に囚われず、NPO の活動に資する人材を 7 月 15 日までに理事会により選任する。
- ・ NPO の定款に定める年会費は、団体は一口 30 万円、個人は一口 1 千円とする。
- ・ NPO 設立の詳細の日程については、以下の日程とする。

6 月 20 日 定款作成日

6 月 30 日 理事就任日

7 月 16 日 設立総会

7 月 20 日 申請書提出

11 月 20 日まで(申請より 2 ヶ月以上、4 ヶ月以内) 設立登記

- ・ 設立総会は、7 月 16 日開催の「Seasar のすなあそび」イベントの終了後、Seasar ファウンデーション入会受付を行い、同時に当日入会者全員によって行う。

以上を、全員一致で決議した。

Java 以外の環境における活動について

現在、Java 以外の環境においても、.NET および PHP について、主力の DI コンテナ xAOP フレームワークの実装が進んでいる。Seasar ファウンデーションの活動を現在の Java を中心とした表明に代えて、「システム開発の現場にもっと『易しさ』と『優しさ』と表明し、実現の方法を Seasar ファウンデーション全体で模索していくことを羽生より提案した。全員一致で決議した。

Kuina ワーキンググループについて

現在の S2Container/S2Dao のコミッタ組織に加え、.NET および PHP 等のコミッタ組織も加え、「Kuina ワーキンググループ」として選抜することを比嘉より提案した。ワーキンググループでは比嘉がリーダーとなり、次世代 O/R マッピングフレームワーク「Kuina」の仕様策定・初期実装を行っていく。以上を、全員一致で決議した。



近日のイベントについて

7月16日に「Seasarのすなあそび」イベントを開催する。出展プロジェクトは、以下の通り。

- ・ S2Container2.3
- ・ S2Kestrel
- ・ S2PHP5
- ・ S2.NET
- ・ Maya
- ・ Kvasir3
- ・ S2JCA
- ・ S2JMS
- ・ Trickle
- ・ S2Cayenne

イベント終了後に、Seasar ファウンデーションの設立総会を行う。ほか、8月後半に大阪にて.NET および PHP のイベントを開催したい旨、羽生より提案された。会場および参加コミッタの交通費支援等に費用的な問題が残るところから、7月の理事会までに解決策を模索した上、開催検討を次回理事会の議題とすることとした。

以上で議案全部を終了したので、22時に閉会した。以上の決議を証するため、出席理事は次に記名押印する。

平成 17 年 6 月 30 日

特定非営利活動法人 Seasar ファウンデーション理事会

議長 代表理事 栗原 傑享

理事 比嘉 康雄

理事 羽生 章洋